

平成27年度事業報告書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月 31日

1 概要

本会は、公益財団法人へ移行して5年を経過した。今年度も「行政との連携を図り、学校教育活動の一環として行われる学校給食の円滑な実施のために、過疎地及び離島を含む長崎県全域にわたり、その充実発展に積極的に携わるとともに、学校における食育の推進を支援し、もって、広く児童生徒の心身の健全な発達に寄与すること」の目的を達成するため、次の2つを柱として事業を行った。

- 学校給用物資の安全確保・安定供給事業
- 学校給食の普及充実・食育支援に関する事業

具体的には、次のとおりである。

(1) 学校給食用物資の安全確保・安定供給事業

①物資の供給額

	平成27年度	平成26年度	差	
総 額	28 億 9,391 万円	29 億 1,156 万円	△ 1,765 万円	△ 0.6 %
基本物資	16 億 9,656 万円	17 億 4,087 万円	△ 4,431 万円	△ 2.5 %
一般物資	11 億 9,735 万円	11 億 7068 万円	2,667 万円	2.2 %

②物資審査会実施及び取扱物資品目

	平成27年度	平成26年度
物資委員会	4回	4回
栄養管理委員会	3回	3回

	平成27年度	平成26年度
九州各県共通選定品	19品目	19品目
県内選定品	40品目	32品目
県産品	191品目	179品目

③特別輸送費（パン・米飯・一般物資を県下同一価格で供給）

	平成27年度	平成26年度
特別輸送費	3,740万円	1,765万円

今年度は、大規模なパン工場が学校給食用パンの配送部門から撤退したことにより、当会が業者へ配送を委託することが余儀なくされた。昨年度から当会が配送委託している地区と併せて、特別輸送費に計上し、学校給食の実施が滞ることがないよう事業を行った。

④品質管理室における自主検査及び外部検査依頼（安全安心を確保）

	平成27年度		平成26年度	
	検体数	項目数	検体数	項目数
細菌検査				
自主検査	973	3,980	993	4,054
外部検査	30	90	30	90
理化学検査				
自主検査	73	127	73	127
外部検査	17	29	26	36

	平成27年度		平成26年度	
	委託工場数	検査回数	委託工場数	検査回数
パン抜き取り検査				
自主検査	14	3	17	3
牛乳抜き取り検査				
自主検査	3	3	3	3
残留農薬検査	検体品数		検体品数	
外部検査	10		9	
米品種識別 定性検査	検体品数		検体品数	
外部検査	9		9	

⑤異物混入・事故発生の処理件数

	平成27年度	平成26年度
処理件数	188	215

⑥パン加工委託業者を対象に、平成27年8月壱岐市で「実技講習会・衛生管理講習会」を実施した。

⑦米粉パンを平成22年度から供給

	平成27年度	平成26年度
供給数量	87万個	89万個
米粉ミックス粉 (新規需要米を使用)	県内産 30.8トン	県内産 5.5トン 九州産 25.5トン

(2) 学校給食の普及充実・食育支援に関する事業

①平成22～26年度に引き続き、県の事業である「平成27年度長崎県学校給食等県産物供給事業」の補助を受け、県産品の学校給食への普及啓発を行った。今年度の成果として、食育カレンダー「おいしいよ！食べよう長崎県産品」を6,400部作成し、各市町教育委員会を始め、県下学校給食実施校の学級及び栄養教諭・学校栄養職員・栄養士等に配付した。

②主催事業

- ・「学校給食だより」を3回発行
- ・「学校給食調理講習会」を1回（3日間）開催
- ・第4回「食育教室」を1回（1日間）開催
- ・第5回「学校給食感謝祭2015」を1回（1日間）開催
- ・「学校給食管理システム（長崎Qネット）研修会」を5回開催（27名参加）
- ・「学校給食管理システム（長崎Qネット）」の個別訪問対応38名
- ・「学校給食管理システム（長崎Qネット）」の電話による個別対応

③研修会等への補助支援事業

- ・県学校給食共同調理場連絡協議会
- ・県学校栄養士会
- ・県学校給食研究会
- ・五市学校給食会
- ・栄養教諭・学校栄養職員及び栄養士研修会への研修助成

④食育のための補助支援事業

- ・親子料理教室の学校やPTA等と共催開催
(経費の補助事業：10件 一般物資補助事業：33件)

⑤その他の取組

- ・平成28年1月開催の「ながさき実り・恵みの感謝祭」へ出展
(JA長崎県中央会並びに県農山村対策室の実行開催)

(3) 概要は、ホームページ <http://www.nagasaki-kenkyu.or.jp> に公開している。